

---

<水球陣>七帝戦第3戦

H27.8.29 対名古屋大学 @宮城県仙南総合プール

東大 1 2 計3

名大 1 0 計1

得点者：浪間(2)、岡(1)

今年度の七帝戦初勝利した東大。この勢いによって、この試合も勝っていきたい。

第1ピリオド

まず、先制点が欲しい東大だったが、名古屋大学にカウンターを決められ、先制される。その後、東大は早く追いつこうと焦ってしまいパスをきれいに回せずチャンスをつくれない。しかし、次第に落ち着きを取り戻した東大は、退水のチャンスを浪間が決め、同点にする。その後両チームともチャンスをつくるも、どちらもキーパーのセーブにより防がれ、同点のまま第1ピリオド終了。

第2ピリオド

先に点を取りたい東大は、退水のチャンスを浪間が決めこの試合初めてのリードを奪う。その後、流れにのった東大は何度もチャンスをつくるも、名大の必死のディフェンスやキーパーの好セーブにより追加点を得られない。逆に名大にもチャンスをつくられるが、疋田のセーブにより無失点で切り抜ける。そして、試合終了間際岡が退須のチャンスを決める。そのまま、東大の勝利で試合終了。

先制されてから焦りが出たためか少しミスが目立っていたが、すぐに落ち着きを取り戻し逆転して勝利することができ、最後まで集中して戦えたよい試合であっただろう。最後に、応援にいらしてくださった 吉田さん、有吉さん、ありがとうございました。

(文責 宮内悠太)

---